

特集 『チーム南小』

栃木市立南小学校は、昭和50年に校舎建設が始まりました。校舎を建設した場所は、関東でも有数の米どころだった田んぼでした。校舎建設の敷地として提供して下さった地域の方々は、「米と同じように関東でも一番の子ども達になれ。」との願いをこめて、「関第一」を合い言葉にしました。昭和52年に校舎が完成し開校を迎えました。「豊かな大地に夢育む」という思いをこめて、「健やかな心身の育成」と「一人一人が輝く学校づくり」が本校の教育目標になりました。

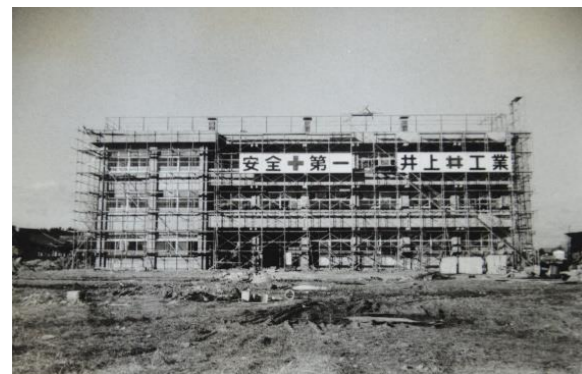
その「建学の精神」が、脈々と今に受け継がれています。

「建学の精神」を現実のものにするには、目指す理想像をもつことが大切です。



校長室に掲げてある「関第一」の額

めざす児童像	・めあてに向かって自主的に学習することができる児童
	・友達の立場がわかり、誰とでも仲良くすることができる児童
	・元気に活動し、何事にも最後まで頑張ることができる児童
めざす家庭像	・親子のふれあいを深める家庭
	・お互いに感動の心がもてる家庭
	・明るいあいさつができる家庭
	・地域社会の一員として協力できる家庭
めざす教師像	・*「ホームランタイム」を実践する家庭
	・人権感覚に優れ、誠意と情熱と使命感をもち信頼される教師
	・指導力(授業力)向上のために研究し続ける教師
	・児童と共に学び伸びる教師
	・特別支援教育の視点に立ち児童に寄り添い ニーズに合わせた支援ができる教師
めざす学校像	・社会人としての責任を自覚し社会の模範となる教師
	楽しい学校…授業がわかりやすく友と学びあえる学校
	伸びる学校…目標やめあてがあり努力が認められる学校
	美しい学校…整理整頓され歌声があり礼儀正しい学校



*「ホームランタイム」

栃木南中学校と栃木南中学校区の二つの小学校(栃木第四小学校と南小学校)の、全ての学校で取り組んでいる「家庭学習」のニックネームです。野球のホームランと「勉強する」という英語「ラン」(learn)をかけた造語です。

では「目指す理想像」をめざして、どのように取り組むのかをまとめました。

項目	No.	取り組むこと	実際には
確かな学力	1	確かな学力を育成する学習指導の充実	・楽しく分かる授業 ・放課後教室 ・読書 ・体験学習 ・委員会活動
	2		・一人一人にあった指導 ・ユニバーサルデザイン(*1)
	3	コミュニケーション能力の素地を養う外国語活動の充実	・楽しい外国語活動の授業
	4	ふるさとへの愛着と誇りを育む「ふるさと学習」の充実	・地域から学ぶ授業
	5	ICT機器を活用し「自分の命は自分で守る」ことをめざした情報教育・防災教育の推進	・コンピュータ等の電子機器の活用 ・避難訓練 ・危機管理意識を高める
豊かな心 健やかな体	6	豊かな心を育む道徳教育の充実	・考える道徳の授業 ・無言清掃 ・なかよし班 ・小さな親切運動
	7	歌声や音楽が響き、一人一人が大切にされる学校づくりの推進	・音楽集会 ・対話の日(*2) ・いじめの防止 ・コーラス部
	8	学級集団を育て、一人一人に寄り添う児童指導の充実	・あいさつ運動 ・深い絆で結ばれたクラスづくり
教育環境	9	たくましい心と体を育む体力づくりの充実と健康教育の推進	・外遊び ・南タイム ・朝夕の運動 ・運動量が豊富な楽しい体育授業
	10	「ふれあい学習」による地域に根差した学校づくりの推進	・とちぎ未来アシストネット ・ホームページ ・様々なボランティア ・学校学年だより
	11	全児童・全教職員の「絆」を大切にしたチーム学校づくり	・働きやすい職員室 ・働きがいのある職員室
	12	幼・小・中・高の連携を図り、地域に根差した栃木南中学校区小中一貫教育の推進	・幼稚園との連携 ・学校運営協議会 ・栃木南中や栃木第四小との連携

ユニバーサルデザイン (*1)

誰にでも使えるデザインのことです。

対話の日 (*2)

南タイムに子ども達一人一人が学級担任と対話をする時間を設定しています。毎学期実施する予定です。

